

< 2024 年度人権共闘講演会 >

「見えない差別」論の克服と

同和問題解決への展望を考える

講師 **植山 光朗** さん（人権連福岡県連事務局長）
主な著作物 『検証 同和行政下の解放運動の光と闇 ～新しい「差別意識」解消のために～』
『水平社創立百年を部落問題解決のゴールに』（「地域と人権」2020年2月）等

日時 2024年11月10日（日）
14時00分～15時45分（受付 13時30分～）

場所 **木村会館**（高知市旭のソーレの道路を挟んで、東隣です。）
（駐車場がありません。公共交通機関でおいで下さい。）

参加費 **無料**

今、いわゆる「部落問題（同和問題）」をめぐるのは、「根深いものがある」「インターネットにはあふれている」などという観点から「見えない差別」があり、その解消のために「学習」と「啓発」が必要であるという主張がされることが多いです。しかし、本当にそうなのでしょうか。

今一度立ち止まって、冷静に現状はどうなっているのか、解決のために本当に必要な施策は何なのか、を考えることが必要ではないのでしょうか。あなたもぜひこの講演会にご参加下さい。そして、一緒に考えましょう。

<主催> **人権と民主主義、教育と自治を守る高知県共闘会議**（略称・人権共闘） 連絡先 088-822-4135

*なお、講演会の後、2024年度の人権共闘総会（同会場、16時45分頃まで）を行います。こちらにもご参加下さい。